

# 平成29年度事業計画

四国経済連合会

# 平成29年度 事業計画

～ 四経連会員の力を結集し、四国創生実現を ～

## I 現状認識と活動の基本方針

わが国では、名目GDP600兆円の実現に向けた「第4次産業革命」「地方創生」「観光立国」などの精力的な取り組みや、少子高齢化に真正面から立ち向かい一億総活躍社会の実現を目指した「働き方改革」や「子育て・介護環境整備」「女性活躍推進」などの新たな時代を象徴する重要な政策テーマが、官民協働して進められている。

四国は、全国に先行する少子高齢化や人口流出、インフラ整備の遅れ、南海トラフ地震の懸念などの成長制約要因を抱えているが、こうした課題に果敢に挑戦しながら、国が進める政策と呼応して、魅力ある産業・雇用の創出や生き生きとした地域づくりに取り組み、わが国を形成する一地方としての責務を果たしていかなければならない。

こうした認識から、四経連では、これまで産業競争力強化、少子化対策、四国への新幹線や高速道路8の字ネットワークなどのインフラ整備、四国遍路の世界遺産登録実現など、四国一体となった取り組みを強力に推進してきた。特に平成28年度は、四国の国立大学との産学連携や経団連との連携協定締結など、四経連が四国の力を結集する「要」となり、また四国と中央を結ぶ「橋渡し」となるための役割を戦略的に強化してきた。

平成29年度は、様々な強みを有する当会会員の力を結集し、これまでの取り組みをさらにステップアップするとともに、新たな時代潮流にも的確に対応することを基本とし、次の4点を活動の柱として四国創生に取り組んでいく。

1. 多様な連携を推進力とした産業振興の取り組み強化
2. 四国の発展に不可欠なインフラの整備促進
3. 少子高齢化・人口減少問題への対応
4. インバウンドをはじめとした観光振興

## Ⅱ 事業活動

### 1. 多様な連携を推進力とした産業振興の取組み強化

四経連では、昨年度、地元国立大学との連携強化に本格着手したほか、官民ファンドの(株)海外需要開拓支援機構(クールジャパン機構)や日本経済団体連合会(経団連)とも連携協定を締結した。今年度は、こうした産学官をはじめ多様な連携を推進力として、オープンイノベーションや販路開拓・人材育成などで成果を生むべく精力的に活動を展開する。合わせて、「第4次産業革命」「Society5.0」などに象徴される新たな時代潮流を見据えた産業振興にも取り組んでゆく。

#### (1) 地元大学との産学連携の具体化推進

- ✓大学の魅力向上や産学連携強化に向けた国への政策要望を、徳島大学、香川大学、愛媛大学、高知大学（以下「四国の4国立大学」）と共同実施
- ✓四国内の大学との連携を一層強化するため、四経連役員と四国の4国立大学学長との懇談会を定例開催
- ✓研究開発分野での産学連携を強化するため、四国TLOや四国産学官連携イノベーション共同推進機構(SICO)を介した、四経連会員企業と四国の大学とのマッチングを推進
- ・四国で活躍する企業人の姿を通してチャレンジ精神の大切さを学生に伝える「四経連チャレンジセミナー」を開催

#### (2) 四国内外の諸機関と連携した産業の活性化

- ✓経団連との連携協定を生かして、四国の企業・大学と国内大手企業とのマッチングを推進
- ✓クールジャパン機構との連携協定を生かして、四国の企業の海外展開を支援
- ・「四国地方産業競争力協議会」での経済界の意見反映と、自治体、四国商工会議所連合会など他の経済団体、NPO等と協調した取組みを継続実施

### (3) 新たな成長分野や市場の開拓に向けた調査検討

- ✓ I o T (Internet of Things)、人工知能 (A I)、ビッグデータの経済社会全般への活用などに関する講演会を重点的に開催
- ✓ アジア地域でのビジネスの可能性を探る視察団を派遣
  - ・ 四国産品の知名度向上・拡販を図るため、台湾において第2回目の四国物産展を開催
  - ・ 一次産業の六次化や輸出促進を通じた成長産業化を推進するため、域内外の先進事例の視察または講演を実施
  - ・ 四国の食品の健康増進機能を低コストで効果的に表示できる仕組みの検討
  - ・ 新たな成長産業創出に向けたベンチャー企業の育成支援

## 2. 四国の発展に不可欠なインフラの整備促進

四国は全国で唯一新幹線の空白地域として取り残され、地方創生を進める上で大きなハンディとなっており、早期整備に向けて政官民一体となった国への要望や地元機運の醸成に向けた活動を一段と強力で推進する。また、引き続き高速道路「四国8の字ネットワーク」の早期整備など、四国の発展を支え、災害耐力を高めるインフラの充実に取り組む。

### (1) 四国の新幹線実現に向けた取組みの一段の推進

- ✓ 取組みの強化に向けた四国の官民一体による新たな推進組織の立ち上げ、および東京での決起大会の開催
- ✓ 四国の新幹線実現による経済・社会への波及効果や新幹線を生かした四国の地域づくりの方向性について、四国の大学やシンクタンクの協力を得て本格調査
- ✓ 北海道新幹線の開業効果やまちづくりについて、現地視察および調査を実施
  - ・ 国への継続的な要望活動など、中央での働きかけを強化
  - ・ 各種会合の機会等を利用した説明会開催など、P R活動や機運醸成活動の積極的展開

## (2) インフラの充実・整備とエネルギー政策への理解促進

- ・高速道路「四国8の字ネットワーク」の整備促進や4車線化推進に向けた要望活動の実施
- ・東南海・南海地震に備えた取組みへの参画、支援
- ・観光や物流、防災の拠点となる港湾・空港整備促進に向けた活動を実施
- ・国のエネルギー政策への理解を深めるため、関連施設の視察・調査を実施

## 3. 少子高齢化・人口減少問題への対応

全国に先駆けて進む四国の人口減少は、少子化（低い出生率）とともに、特に若年層の都市部への流出が大きな要因となっている。このため、仕事と育児の両立支援や女性活躍推進、働き方改革に取り組むとともに、四国で働き生活することの魅力を発信することなどにより、人口流出の流れを少しでもくい止め、U I J ターンの促進にもつながる活動を強化する。また、東京一極集中の是正に向けた国の機関の地方移転や地方分権の推進を求めていく。

### (1) 少子化対策の推進、仕事と育児の両立支援

- ・「四国少子化対策会議」の運営および「四国少子化克服戦略」の着実な実行
- ✓女性活躍推進や働き方改革に向けた意識啓発を図る講演会を連続開催
- ✓会員企業の協力を得て、子育て、仕事との両立支援、働き方改革等に関する要望を聴取し、経済界からの意見として関係省庁に提言

### (2) 若者の地元定着および四国へのU I J ターンの促進

- ✓四国の大学生の地元定着を目的に、四経連会員企業の事業内容などを学生に伝える取組みを実施
- ✓四国の大学で学ぶ外国人留学生と四経連会員企業との出会いの場の開催検討
- ・四国出身の若者に、四国の良さを伝えるとともに就職・U I J ターン情報等を発信するプロジェクトを、(一社)四国若者会議の協力を得て実施
- ・『四国のチカラ ～世界・日本トップクラスのシェアを誇る四国の企業 71～』冊子を活用した、地元企業の効果的なPR

### (3) 東京一極集中の是正

- ✓消費者庁の徳島移転など国の機関の四国への移転に対し、必要に応じた支援・協力を実施
- ・地方分権に関する理解促進と要望の実施

## 4. インバウンドをはじめとした観光振興

四国では外国人延べ宿泊者数が急増しているものの、その全国シェアは依然1%に満たず、成長余地は極めて大きい。観光が四国経済の牽引役として一層重要な役割を担ってゆけるよう、インバウンドをはじめとする観光振興に、四国ツーリズム創造機構など関係機関と連携して取り組む。また、「四国遍路」の世界遺産登録についても、引き続き国内暫定一覧表入りを目指した活動を四国一体となって推進する。

### (1) 「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録に向けた取組み

- ✓世界遺産登録までの取組みや登録後の効果・課題等を調査するため、国内既登録地区の視察または講演を実施
- ・「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会の活動を推進
- ・世界遺産登録の国内暫定一覧表入りに向けた要望活動を継続実施

### (2) 観光振興活動への参画・支援

- ✓台湾での四国物産展開催に合わせ、自治体と連携して観光PRを実施
- ・観光客の受入体制（おもてなし）の充実強化、語り部（観光ボランティアガイド）団体の連携強化に向け、「四国語り部交流会」を開催
- ・スマートフォンアプリなどによる、四国の歴史遺産や文化の魅力の発信
- ・四国ツーリズム創造機構と連携し、大学において、地域の観光に携わる人材を育成するための講座を開講
- ・関係機関と連携しつつ、「スピリチュアルな島～四国遍路～」など、広域観光ルート計画等へ積極的に関与
- ・「四国八十八景プロジェクト」への参画
- ✓全国のJRグループ6社が4県や四国ツーリズム創造機構などと実施する「四国デスティネーションキャンペーン」（平成29年4～6月）への協力
- ✓東京オリンピック・パラリンピック等、今後の大規模な国際スポーツイベントを契機とした四国への誘客活動への協力、支援

## 5. 行政、他の経済団体との連携、懇談会など

### (1) 行政、他の経済団体との連携

- ・「明日の地域づくりを考える四国会議」による提言・要望
- ・経団連との「四国地域経済懇談会」の開催
- ・「西日本経済協議会」への参画、決議事項の国への要望
- ・「中四国サミット」への参画および提言・要望

### (2) 懇談会など

- ・タイムリーな課題に応じた講演会・説明会、視察会等の実施
- ・理事懇話会（高松市）、四経連懇話会（4県都）の開催

### (3) 調査活動など

- ・「四経連景気動向調査」（四半期ごと）の実施・公表
- ・「景気ウォッチャー調査」（毎月）など受託調査の実施
- ✓四国の統計を分析・紹介する『データからみる四国』の改訂
- ・税制・規制緩和・インフラ整備等について会員ニーズの把握と政府要望などへの反映

### (4) 広報、組織強化

- ・四経連会報、ホームページでの広報やマスコミへの積極的な情報提供
- ・組織強化のための会員増強

以 上